

コミュニティ・スクール 推進フォーラム

会場、開催日をお選びください!

テーマ：「地域とともにある学校づくり」について考えましょう!

南部会場

北部会場

日時

平成30年8月9日(木)
13:30~16:45 [受付13:15~]

平成30年8月17日(金)
13:30~16:45 [受付13:15~]

会場

滋賀県庁東館7階大会議室
(大津市京町四丁目1番1号)

米原市米原公民館2AB研修室
(米原市下多良三丁目3番地)

対象

地域と学校の連携・協働について関心のある方

(公立幼稚園・小・中学校教職員、県立高等学校教職員、県立特別支援学校教職員、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)関係者、学校評議員、地域学校協働本部・地域未来塾関係者・土曜日の教育支援活動関係者・放課後子ども教室関係者・放課後児童クラブ関係者、家庭教育支援活動関係者・子育て支援機関関係者、PTA、県・各市町社会教育委員、公民館職員、各市町担当職員等)

参加費
無料

内容

○事例発表 13:40~14:10
「特別支援学校における学校運営協議会の取組
~こないいいことがありました!~」
京都市立西総合支援学校
校長 富家 直樹 氏

「障害のある子どもの教育の推進」というテーマを地域と共有し、児童生徒の学びの場づくりを、地域との双方向の連携・協働により展開。

○事例発表 13:40~14:10
「地域密着型高校の発展を目指して」
三重県立南伊勢高等学校(度会校舎)
准校長 森 典英 氏

将来、地域社会に貢献できる人材をより多く育成するため、地域の持つ力を最大限活かした教育活動を展開。

○講演(両日) 14:15~15:35

演題

今、なぜコミュニティ・スクールなのか?

講師

- ・文部科学省初等中等教育局視学委員
- ・全国コミュニティ・スクール連絡協議会顧問
- ・元三鷹市教育長

貝ノ瀬 滋 氏



1999年三鷹市立第四小学校において、「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、「地域とともにある学校」を築く。その後、三鷹市教育長として、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育を市内全校に拡大する道を開き、日本のコミュニティ・スクールの先駆けとなる。

文部科学省中央教育審議会委員、教育再生実行会議有識者委員、文部科学省参与等を歴任し、現在に至る。

子どもたちの成長はもとより、地域づくり、地方創生にも資するコミュニティ・スクールの大きな魅力について、経験や実践を踏まえた幅広い視点から各地での講演を行う。

○グループディスカッション(コミュニティ・スクール連絡協議会) 15:55~16:40

テーマ：「地域と学校の連携・協働について」

お問合せ
・お申込み

主催：滋賀県教育委員会
担当：滋賀県教育委員会事務局生涯学習課
TEL：077-528-4654 FAX：077-528-4962



におねっと 検索



滋賀県コミュニティ・スクール推進事業研修会
兼 第2回コミュニティ・スクール連絡協議会

コミュニティ・スクール推進フォーラム 参加申込書

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課あて

(FAX : 077-528-4962 E-mail:ma06@pref.shiga.lg.jp)

このことについて、下記のとおり参加を申し込みます。

記

参加会場 ()	所 属	名 前
↑番号を記入		
①南部 8/ 9 (木)	お住まいの市町名	連絡先
②北部 8/17(金)		
③両方参加		

参加会場 ()	所 属	名 前
↑番号を記入		
①南部 8/ 9 (木)	お住まいの市町名	連絡先
②北部 8/17(金)		
③両方参加		

※3名以上の場合は、申込用紙をコピーしてご使用ください。

※上記の情報は、本事業においてのみ使用いたします。

※資料の準備の都合上、事前申し込みをお願いしておりますが、当日参加も可能です。当日参加の場合は、会場受付にて、その旨お伝えください。

※ご不明な点等ございましたら、滋賀県教育委員会事務局生涯学習課までご連絡ください。

TEL : 077-528-4654

[南部会場：県庁東館]

[北部会場：米原市米原公民館]



※JR 琵琶湖線・大津駅北口から東へ500m
※お車でのご来場は固くお断りしております。ご来場の際には、公共交通機関のご利用をお願いします。

※JR 新幹線・琵琶湖線米原駅西口より650m
※駐車場に限りがありますので、ご来場の際には、公共交通機関のご利用をお願いします。